

議会開会中

第1回定例会

主な議案のあらまし

平成31年第1回定例会は、3月4日から19日までの16日間の日程で開催しました。

平成31年度は、市長の改選期にあたり骨格予算となることから、

本定例会では、市長から平成31年度の予算大綱等説明が行われ、各会計予算については、第1、第2予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

また、市政について8人の議員が一般質問を行いました。

議決した主な内容についてお知らせします。



▲予算大綱等を説明する前田市長

◎平成31年度各会計予算

各会計の予算審査は、予算審査

特別委員会において関連議案も含めて慎重な審査が行われました。

平成31年度の各会計の予算額は、一般会計200億3、700万円（前年度比1・0％増）、国民健康保険特別会計46億9、592万円（前年度比6・4％減）、公営住宅事業特別会計8億1、873万円（前年度比5・8％減）、介護保険特別会計41億1、342万円（前年度比1・3％減）、後期高齢者医療特別会計6億3、660万円（前年度比3・7％増）、土地区画整理事業特別会計7、831万円（前年度比116・5％増）、下水道事業会計26億9、676万円（前年度比7・2％減）、病院事業会計78億8、557万円（前年度比2・3％増）で、総額409億6、231万円（前年度比0・5％減）となりました。

◎平成30年度補正予算

一般会計で1億2、103万4千円を増額補正し、208億2、236万3千円となりました。

補正予算に計上された主な事業費は、他会計繰出に要する経費1億3、816万6千円、滝川ふれ愛の里運営管理に要する経費3、800万円、土地改良に要する経費2、262万5千円、燃料単価の値上がりに伴うその他小・中学校教育の実施及び管理に要する経費2、956万4千円、プレミアム付商品券事業に要する経費369万7千円などです。

このほか、国民健康保険特別会計で8、975万4千円を減額補正し、49億5、972万3千円、公営住宅事業特別会計では、社会资本整備総合交付金の変更による財源振替のための補正をし、後期高齢者医療特別会計では、受診者の増加見込みなどにより207万5千円を増額補正し、6億1、587万8千円に、病院事業会計では、医業収益の減などにより資金不足比率が10％を超えることが見込まれるため、一般会計繰出金1億4、500万円を増額補正し、73億5、

022万1千円となりました。

◎条例の制定・改正

次の条例の制定、改正について、原案のとおり可決しました。

○滝川市保健福祉部の公の施設の指定管理者の指定に係る管理期間の特例に関する条例など3件の条例を制定しました。

○滝川市営住宅条例の一部を改正する条例、滝川市議会委員会条例の一部を改正する条例など6件の条例の一部を改正しました。

◎公平委員会委員の選任

任期満了に伴うもので、伊藤克之さんの選任に同意しました。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴うもので、白木正博さんの選任に同意しました。

◎意見書の送付

農林水産物・食品の輸出力強化を求める要望意見書ほか2件の意見書案を可決し、関係機関に送付しました。

◎その他の議案等

そのほか、公の施設の指定管理者の指定について（コミュニティセンター）など12件の議案等を可決、選任、報告済としました。